

令和6年度 グループホーム κ 館 B 棟 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝の申し送り時に、理念を復唱している。また理念に沿った支援を行えるように取り組んでいる。			κ 館の理念、慶友会の基本理念を復唱している。
	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入し、例年用水路の清掃やサクランボ祭り、食事会に参加し交流している。	今年度はボーリング大会に参加予定でしたが、人数が集まらずに中止になった。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の民生委員や町内会長に会議に参加して頂き、意見を出し合い得た情報を元に向上に活かしている。	κ 館での取り組みやサービス内容について、報告や相談をし、アドバイスをもらっています。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市職員が運営推進会議に参加しており、入居者の空き情報を報告したり、レクリエーションや行事に対する意見やアドバイスを頂いている。	以前は空所状況や、平均介護度を報告していたが、書面での報告書が欲しいとの話があり、今年度は書面で報告を行っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体で身体拘束廃止について委員会を開き、カンファレンス時に実際の入居者様を対象として身体拘束をしないケアについて意見交換を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体でも虐待推進委員会 κ 館内での勉強会を行っている。勉強会は今月予定。身体拘束も同じく意見交換などを行っている。
	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月行っている勉強会のテーマにし、資料を見ながらテストを行いカンファレンス等で報告をしながらスタッフ全員で防止に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、対象となる入居者はいないが今後それを活用できるように勉強会を行い学んでいる。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	④ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間に余裕を持ち説明をしている。ご理解をして頂けているかどうか、確認と質問をしながら進めている。また説明後にも随時質問があれば受付し対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	④ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年1回、ご家族満足度アンケートを行い、無記名で意見を記入できるようにしており、結果と改善策をご家族に報告し実行している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	④ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスに加えて、その都度、意見や話を聞く機会を設け業務の働きやすい職場作りを目指している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	④ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課を取り入れており、能力を生かし活躍できるように職場環境の整備に努めている。また労働条件に関する相談があればいつでも対応できる体制を整えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価を行い、係長、課長、施設長と評価、面談を行っており、職員の不安や相談などを話し合う機会を作っている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	④ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修案内や研修内容を基に職員のレベルにあった研修を組み参加の機会を作っている。リモートや研修に参加している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今月は市立病院開催のZoomでの研修があり参加予定になっている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	④ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括支援センター主催の研修会で、同業者の方々と交流し、他施設の様子や取り組み等の情報交換を行っている。			定期的にミーティングが開催されており、参加できるときには参加している。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	④ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の出来る事を見つけ、職員と一緒に、ゴミ捨て、洗濯たたみ、お盆拭きなどをして頂いている。			職員には利用者の生活に、あくまでも私達はお手伝いをさせて頂いていることを理解、周知をしているため、利用者主体で支援をしています。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	④ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族などから情報を得て、馴染みの場所や店に出かけたりしている。感染対策の為、外出が難しい際には、馴染みの方と電話で会話をしていただきながら支援をしている。			施設の電話を使用したり、手紙の投函などを行っている。

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当職員のみならず、全職員がコミュニケーション、入居者同士の会話等から本人の希望や意向を把握し、カンファレンス等で検討し支援している。			A,B 棟で月に1度カンファレンスを行っており、1人1人の状況などを話し合っている
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当職員が毎月末にモニタリングを行うことに加え、月に1度カンファレンスを開催し、意見を出し合いケアについて検討、周知する場を設けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスで話し合った意見や本人の意向を基に介護計画を作成している
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員一人ひとりが実践した内容をカンファレンスや申し送りだけでなく個人記録に記録し共有する事で新たなケア方法の確立や介護計画の見直しに活かしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にもまれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医やケアマネ、併設施設の理学療法士、言語聴覚士、管理栄養士にアドバイスを頂きながら、その方に合った支援を行っている。			拘縮のある方には理学療法士にリハビリを教えてもらったり、咽せ込みがある方には言語聴覚士がアドバイスをくれたり。栄養管理士には月に
	20	地域資源との協働	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	例年、地元神社のお祭りで玉櫛奉てんを行ったり、神輿の見学をしている。			1度、採血結果からアドバイスをもらっている。 SNS, K館便り
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今までかかっていた病院のつながりを大切に本人や家族の希望に合わせ主治医を選択している。また、月1回の在宅診療も受けており、緊急時に適切な医療が受けられるように連携を図っている。			契約時にかかりつけ医を今後どうするか相談を行なっている。
	22	入退院時の医療機関との協働	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院の相談員やご家族と連携を図り、こまめに情報を頂き、利用者の把握に取り組んでいる。また、退院後の生活において不安がある時は医療連携の看護師や主治医に相談している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療体制加算を今年度から取り入れており、月に1度以上、利用者の情報共有を行っている。吉田HP, さくら館、仁慈苑、在宅のKeiクリニック。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時や契約内容の変更の際に、終末期や重度化に向けて「重要事項説明書」を基に本人、家族に説明をしている。重度化や終末期に対して同意書を作成し家族の確認印をその都度得ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体で AED や救急法を学ぶ講習に参加している。			κ 館にはAEDの設置はないが、法人で心肺蘇生法の勉強会があり、講習を行っている。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災の避難訓練の他に水害などを想定した訓練を行っている。また、地域の方の応援体制を整えている。緊急連絡網の確認や災害時のマニュアルや必要物品、非常食を確保している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	BCP計画(感染災害)を基に法人全体での勉強会やシュミレーションを行っている。感染は試料あり。災害は今月予定。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりが個別の気配りが出来るように対応している。また、年に一度 家族宛にアンケートを実施し、検討、改善を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の生活リズムや体調を考慮し、入居者の希望を聞き入れながら、その日を充実して過ごして頂けるように座席や食事、入浴、食事のメニューを変更するなど支援をしている。			利用者の希望を第一に尊重し、団体行動が苦手な方には時間や席を提供し納得して頂きながら支援をしている。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	畑で収穫した野菜を献立に取り組みながら、テーブルや食器拭き、後片付けなど個々に出来る事を分担しながら行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	SNS
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	摂取量の少ない方には状況に合わせた声掛けや工夫をして食事や水分を勧め、摂取表や水分チェック表に記録し把握をしている。必要に応じて主治医や看護師に相談し適切な支援を行っている。			先ほど話した管理栄養士からのアドバイスも取り入れながら家族とも相談をし提供をしている。

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、声掛けや介助をしながら口腔ケアを行っている。自力で出来ない方には介助をして清潔の保持、口腔状態を確認している。また、月に1度 歯科衛生士による指導を受けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄表や生活リズムシートを活用し排泄パターンを把握している。また仕草や表情などにも気を付けタイミングを図り誘導を行い自立に向けた支援をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意思を尊重し、希望を聞きながら入浴日や時間を変更しながら行っている。また、入浴剤を使用したり冬季にはゆず湯にするなど工夫をしている。			職員の都合で判断せず、利用者に確認を行っている。秋には足湯なども行っている。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不眠時には暖かい牛乳を提供したり、季節に応じてアイスノンや湯たんぽを使用して頂き安心して眠れるように支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方薬の薬表を確認し、変更があった場合は個人記録に記録している。また、情報の共有が出来るように生活リズムシートに薬表を記載している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬表をリズムシートに挟んでいる。薬が変更になった時から連絡ノートやリズムシートに記入し共有している
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歌う事が好きな方にはカラオケをして頂いたり、体を動かす事が好きな方にはボール蹴りや輪投げ等をして頂いている。散歩やゴミ捨て等もして頂いている。			カラオケや風船バレーなどSNSに載せている。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の要望を取り入れ個別で企画を立て外出の機会を作っている。また、家族に了承を得た上で感染対策をしながら少人数での外出レクを行っている。			SNS、 κ 館便り
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分での金銭管理は難しいが、外出レクリエーションの際には預り金からおこづかいを用意し、会計時に自ら支払って頂く等 支援している。			個別レクリレーション等で外出した際には本人に支払いをして頂いている。

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	要望がある時には事務所の電話や携帯電話を使用して頂いている。手紙等は代わりにポストに投函する等をしてやり取りを行っている。			先ほどの報告にもありましたが、電話や投函を自由に行って頂いている。
	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日差しの強い時や室温が高い場合にはブラインドやカーテンを下ろしたり、窓を開けて風通しを良くしたり、館内に季節を感じられる飾り物を置いたり等、眺めて楽しんで頂けるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今の時期はクリスマスリースを職員と一緒に作成したり、季節を感じられるようにしている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常のコミュニケーション等から要望を聞き取り、カンファレンスで話し合い思い通りの生活ができるよう支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴や友人関係など、本人や家族から情報を得て日常の習慣を継続して頂けるようにしている。			ご本人主体で過ごして頂いている。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日 朝、夕のバイタルチェックを行い、体調確認をしている。体調に不安がある際には医療連携看護師や主治医に相談し環境面などにも配慮をしながらケアをしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に一度ナースが来館し情報を伝えている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	在宅中の生活習慣を本人や家族にお聞きし、起床、食事、入浴の時間等、本人のペースに合わせて過ごして頂いている。			本人のペースに合わせて過ごしてもらっている。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には在宅中に使用していた家具や飾り物を置き、家族の写真を壁に貼る等、居心地良く過ごしていただけるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染症対策を十分に取った上で病院を受診したり、行事に参加出来ている。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	野菜の下ごしらえやお盆・テーブル拭き、洗濯物干し等、本人の ADL に応じて出来る事を行っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前歌を嗜まれていた時の事を楽しそうに他の入居者様や職員という場で話されている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	中庭で育てている野菜の手入れを地域住民の方々に依頼しており、作業の合間に交流を持つ事が出来ている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	④. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や他入居者様、地域の方と適度な距離感で互いを尊重し、吉田病院の訪問診療や併設施設との医療連携により安心して過ごして頂いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	